

取扱説明書

改訂版④

プレートコンパクター

HG-CH40
HG-CH60
HG-CH80



ご使用の前に	はじめに	2
	安全にお使いいただくために	2
	安全ラベル・主要諸元	4
	各部の名称・付属品	5
	組立て	6
	運転前の点検	7
使い方	運転操作の仕方	9
点検の仕方	点検・整備の仕方	11
	長期間使用しないとき	14
	パーツ一覧	15
	故障と思ったら	16
	お客様ご相談窓口	18

はじめに

このたびはプレートコンパクターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

- ※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。
- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

プレートコンパクターに係る安全事項



警告



禁止

- ・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
- ・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
- ・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。
- ・回転部分のカバーを取り外して運転しないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますのでご注意ください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・指定された用途以外には使用しないでください。
- ・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- ・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
- ・操作の仕方をよく分からない成年者でも独自の使用はご遠慮ください。





指示

- ・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
- ・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
- ・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。
- ・燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。
- ・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
- ・燃料キャップは確実に締めてください。
- ・必ず両手でしっかり本体を保持してください。
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
- ・始動前点検を実施してください。
- ・製品を搬送の際、積み込み、積み下ろしは二人で行ってください。

安全にお使いいただくために



プレートコンパクターの安全に係る事項

注意



 禁止	<ul style="list-style-type: none">・指定された用途以外には使用しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・燃料はレギュラーガソリンを使ってください。・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。・部品交換は、純正部品を使用してください。・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止の仕方を覚えてください。・定期点検整備を行ってください。・子供の手の届かない安全な場所に保管してください。

プレートコンパクターの作業に係る事項

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。・Vベルトなど回転部分に顔や手足を近づけないでください。・ご使用時は、子ども、動物、ペットを近づけないようご注意ください。・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。・燃料タンク内に燃料を入れたまま運搬、保管しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・機械の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。・エンジンがかかっている状態で本製品から離れないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・すべりにくい靴、手袋、防塵マスクなどの作業に適した服装を心掛けてください。・装置を長時間保管するときは、取扱説明書にしたがって保管してください。

安全ラベル

注意
 マニュアルに記載されたエンジンオイルをご使用ください。

- ・マニュアルに記載されたエンジンオイルをご使用ください。



危険
 火気厳禁
 ●給油口に火を近づけないでください。
 ●給油中はエンジンを停止してください。

- ・給油口に火を近づけないでください。
- ・給油中はエンジンを停止してください。

主要諸元

モデル名	HG-CH40	HG-CH60	HG-CH8
機械質量	53.6kg	67kg	87kg
振動数	98.3Hz(5900v.p.m)		
速度	25m/min	25m/min	35m/min
起振力	8.2Kn	11Kn	13Kn
締固め幅	495 × 300	530 × 370	530 × 370
エンジン名称	LONCIN		
総排気量	87cc	163cc	196cc
出力	2.5hp	5.5hp	6.5hp
燃料	無鉛レギュラーガソリン		
燃料タンク容量	1.6L	3.6L	3.6L
オイルタンク容量	0.35	0.6L	0.6L
起振クラッチ	遠心クラッチ		
伝達方式	Vベルト		
起振体オイル	作動油46		
起振体オイル容量	0.2L		

各部の名称

HG-CH40



HG-CH60 HG-CH80



付属品

<p>吊上げハンガー (HG-CH40 用)</p> 	<p>ゴムマット</p>  <p> ゴムマット 固定ステー ★ </p> 	<p>ゴムマット固定ボルト</p>  <p>★</p> <p>プラグレンチ</p> 
--	---	--

★製造年月によっては本体に仮留めされている場合があります。

組立て

⚠ 注意

- ・説明書をよく読んで正しく取り付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。

●ハンドルの取付け

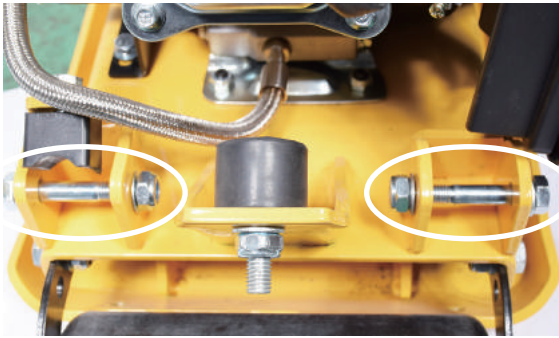
本体にハンドルを取り付けます。

■使用工具

17mmのスパナ2本

■組立手順

- 1 本体に仮止めしているボルト・ナット・ワッシャーを一旦外します。



- 2 ハンドルを取付け位置に差し込みます。
- 3 ハンドル取付け穴と本体の取付け穴の位置を合わせ、外側からボルトを差込み、内側からワッシャー・ナットを入れ、ナットをスパナで固定しながら、ボルトをしっかり締めます。



●吊上げハンガーの取付け (HG-CH40)

本体に吊上げハンガーを取付けます。

■使用工具

17mmのスパナ1本

■組立手順

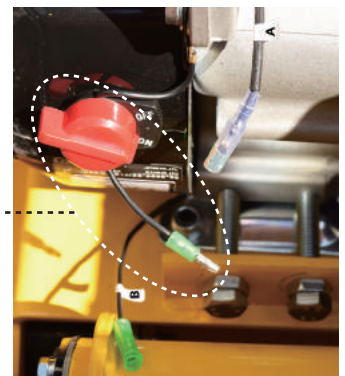
- 1 本体に止めあるナット・ワッシャー2カ所（右前と左後ろ）を一旦緩めます。
- 2 吊上げハンガーをはめ、ナットを締めます。



●配線の仕方 (HG-CH40 のみ)



- 1 エンジン下側から出ている線とハンドル側の短い線をつなぎ、ガソリタンク側から出ている線とハンドル側の長い線をつなぎます。

汎用型のエンジンを使用しているため、この赤いスイッチと配線は使用しません。



運転前の点検

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> エンジンが熱いうちは、給油しないでください。 燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。 運転時、給油時、喫煙など火気を発生させない。
 指示	<ul style="list-style-type: none"> 燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行ってください。 燃料をこぼさないように注意してください。所定のレベルを超えて補給しないでください。 燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。 燃料は、無鉛レギュラーガソリンを使用してください。 燃料キャップは確実に締めてください。 長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。 給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。

●燃料の点検・補充

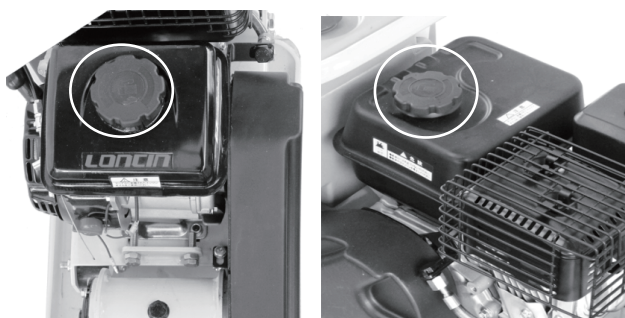
燃料（無鉛ガソリン）の量を点検します。

- 1 燃料タンクキャップを外し、液面を見て残量を確認します。
- 2 少ないときは、上限の位置まで補給してください。
- 3 補給後、給油キャップを確実に閉めてください。

■使用燃料：自動車用無鉛ガソリン（レギュラーガソリン）

燃料タンク	HG-CH40	1.6L
	HG-CH60	3.6L
	HG-CH80	3.6L

■燃料タンクキャップの場所



HG-CH40

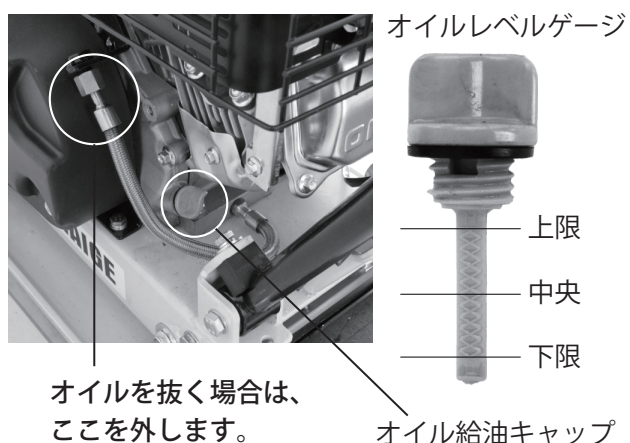
HG-CH60 HG-CH80

●エンジンオイルの点検

エンジンオイルの量、汚れを確認します。

- 1 車体を水平な場所に移動させます。
- 2 オイル給油キャップを外します。
- 3 オイルレベルゲージを布等で拭きとってから、上限と下限の中央にあるか点検してください。
- 4 オイル量が少ないときは、新しいオイルを補給してください。

推奨オイル	SAE 10W-30	
オイル容量	HG-CH40	0.35L
	HG-CH60	0.6L
	HG-CH80	0.6L



オイル給油キャップ

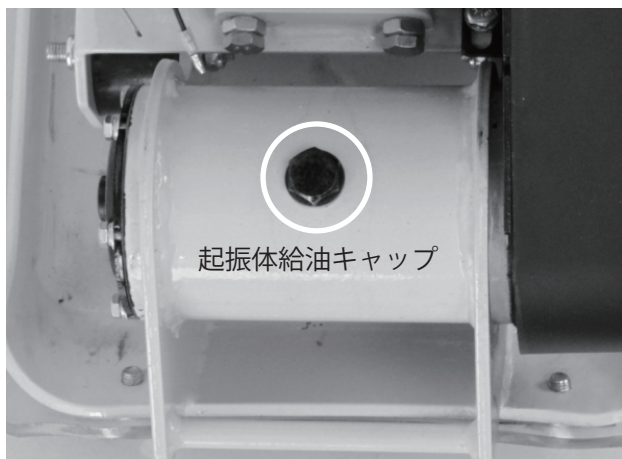
運転前の点検

●起振体オイルの点検

起振体オイルの量、汚れを確認します。

■使用工具：21mmスパナ、六角レンチ

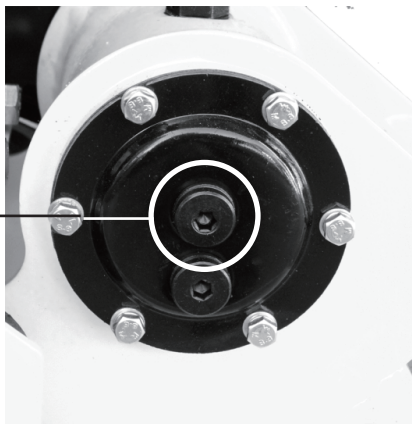
- 1 車体を水平な場所に移動させます。
- 2 水タンクを外します。(HG-CH60 HG-CH80)
- 3 起振体給油キャップを外します。



- 4 オイルが起振体の半分まであるか点検してください。
- 5 オイル量が少ないときは、新しいオイルを補給してください。

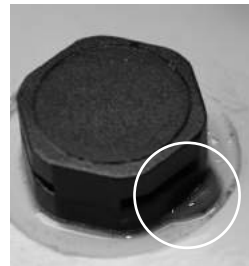
オイルの量が、起振体の半分より多い場合、通気口より外部に流出することがあります。上側の六角キャップを開けると余分なオイルを排出することができます。

余分なオイルの
排出口



推奨オイル	作動油 46	
オイル容量	HG-CH40	0.2L
	HG-CH60	0.2L
	HG-CH80	0.2L

- 6 起振体給油キャップしっかり締めます。但し、締め過ぎには注意してください。強く締め過ぎると、破損や写真のようにパッキンがはみ出てしまいます。

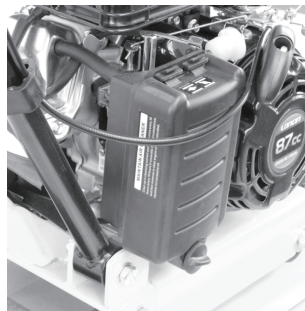


HG-CH40はプラスチック製

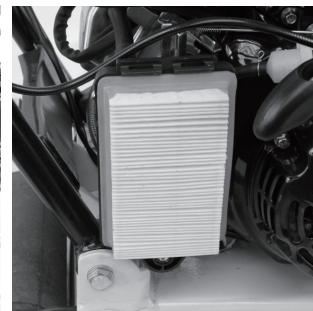
●エアクリーナーの点検

エアクリーナーの汚れを確認します。

- 1 HG=CH40の場合は、エアクリーナーカバーの上部のツメを外します。



エアクリーナーカバー



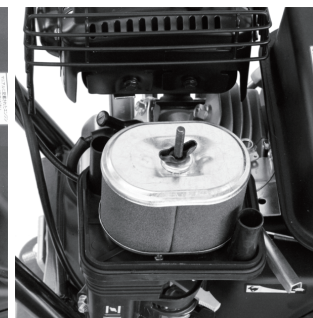
エアクリーナー

【HG-CH60 HG-CH80の場合】

- 1 エアクリーナーカバー取付けネジを反時計回りに回し緩めます。
- 2 エアクリーナーカバーを外します。
- 3 エアクリーナーを固定しているネジを外し、フィルタを取り出します。
- 4 エアクリーナーの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。汚れがひどい場合は新しいものと交換してください。



エアクリーナーカバー



エアクリーナー

- 5 取り外した逆の手順で組立てください。

運転操作の仕方

警告



禁止

- ・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
- ・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
- ・回転している部分の近くに手又は足を入れしないでください。



指示

- ・エンジン始動時、起振体が振動始めることがあるので、ハンドルをしっかり握ってエンジンを始動してください。
- ・運転中は必ず両手でしっかりハンドルを握ってください。
- ・平坦な場所で作業を行ってください。
- ・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
- ・装置から離れるときは必ずエンジンを停止してください。
- ・少しの移動でもエンジンを停止してください。

注意

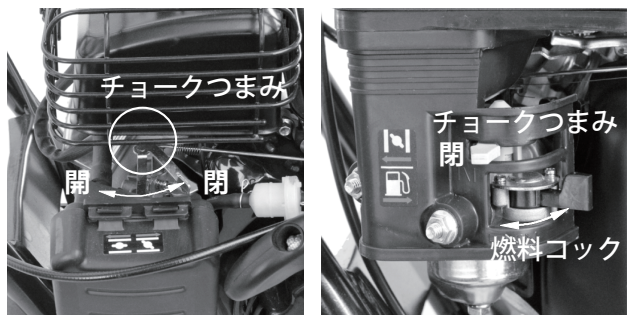
- ・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。必ず両手でしっかり本体を保持してください。

●エンジンのかけ方

- 1 ハンドルにある始動スイッチをオンにします。
- 2 アクセルを時計回りに回し、最低回転から少しアクセルを開いた位置にします。



- 3 チョークつまみを閉まる方向に倒します。



HG-CH40

HG-CH60 HG-CH80

- 4 リコイルスターターを引きます。





- 5 エンジンを起動後、チョークをゆっくり開きます。
- 6 その後暖気運転を行い、運転状況を確認します。

●エンジンの止め方

- 1 アクセルレバーを時計回りにいっぱいまで回し、低速運転にします。
- 2 始動スイッチをOFFにします。

運転操作の仕方

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・硬い地面では使用しないでください。 ・運転中はハンドルをしっかり握ってください。 ・運転中は、起振体や振動している部分に手や足を触れないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセルは全開位置で運転してください。半開のまま運転するとクラッチがスリップした状態になり、故障の原因になります。 ・エンジンを掛けたまま、本体から離れないでください。

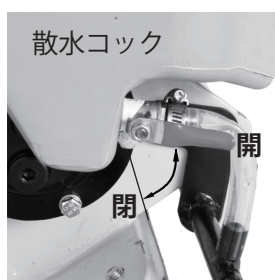
●転圧作業の仕方

■転圧作業手順

- 1 エンジンを始動します。
- 2 暖機運転後、アクセルを全開にします。本体が振動しながら前進します。

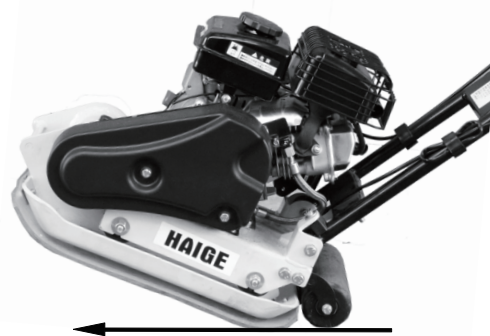
■散水（HG-CH60 HG-CH80）

- 1 タンクに水を入れます。
- 2 コックを反時計回りに回して、散水を開始します。回す位置により、散水量を調整します。



■移動・運搬


- 1 エンジンは必ず止めてください。
- 2 ハンドルをしっかり持ち、車輪を支点に後方に倒しながら、バランスをとります。
- 3 バランスをとった状態で、ゆっくり前へ押し移動します。




●運搬、輸送について

本機を運搬するときは、次のことに注意してください。

警告

 指示	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬時は必ずエンジンを停止してください。 ・重量物の運搬は、2人以上で行ってください。 ・運搬する場合は、燃料もれによる火災を防止するため、燃料タンク、キャブレタからガソリンを抜き取ってください。 ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
--	---

注意

 指示	<ul style="list-style-type: none"> ・運搬中に本体が動かないように、ロープなどでしっかり固定してください。 ・本体を水平になるように保持してください。
--	--

点検整備の仕方

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

点検項目	実施時期
燃料の点検	作業前
エンジンオイルの点検	作業前
起振体オイルの点検	作業前
エアクリーナーの点検	作業前
エンジンオイルの交換	初回20時間 以降100時間毎
点火プラグの点検・清掃	点検50時間 交換250時間毎
Vベルトの点検と調整・交換	100時間毎
起振体オイルの交換	200時間毎
各部のネジの緩み点検	作業前
燃料系の点検・メンテナンス	長期保存の前

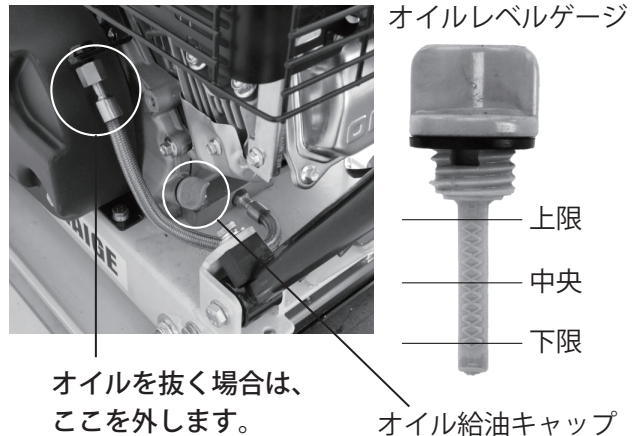
●エンジンオイルの交換

■使用工具
17mmスパナ

■交換の仕方

- 1 製品を水平な場所で水平な状態にします。
- 2 オイル受けを用意してください。
- 3 オイルドレインパイプのナットを反時計回りに回し、保持ボルトから外し、オイル受けに、オイルを排出します。
- 4 オイルを排出後、オイルドレインパイプを保持ボルトに確実に止めてください。
- 5 新しいエンジンオイルを、レベルゲージの上限と下限の中央に来るように入れます。
- 6 注入後、オイル給油キャップを締めます。

推奨オイル	SAE 10W-30	
オイル容量	HG-CH40	0.35L
	HG-CH60	0.6L
	HG-CH80	0.6L



●点火プラグの点検・清掃

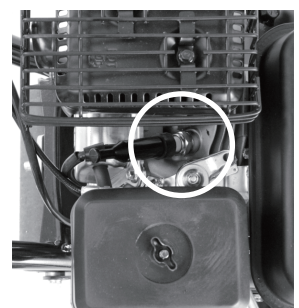
■使用工具
プラグレンチ、ワイヤブラシ

■点検・清掃の仕方

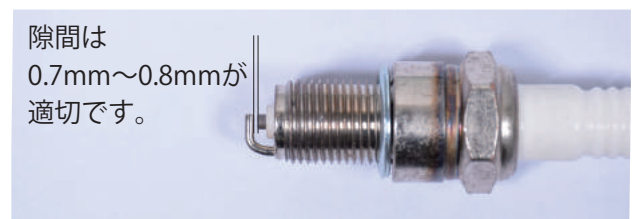
- 1 点火プラグキャップを取り外します。
- 2 点火プラグを取り外します。
- 3 点火プラグをワイヤブラシで清掃します。



HG-CH40



HG-CH60 HG-CH80



適応点火プラグ	BPR7HS(NGK)
---------	-------------

点検整備の仕方

●Vベルトの点検と交換と調整

■使用工具

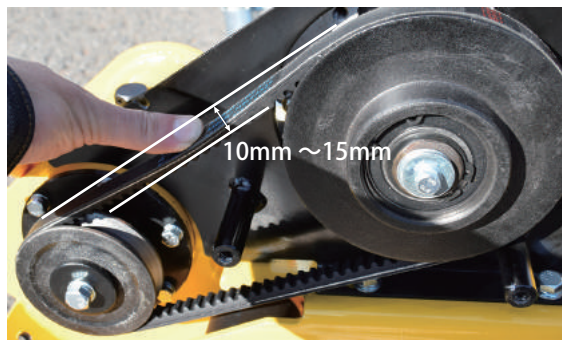
13mmスパナ、モンキーレンチ、スピナハンドル
+ソケット13mm

■点検の仕方

- 1 Vベルトカバーを固定しているボルト2カ所を外し、Vベルトカバーを取外します。



- 2 Vベルトの張り具合を点検します。中間を指で押し、たわみが10mm～15mmになるよう調整します。また、ベルトに亀裂、減りがある場合は、新しいVベルトに交換します。



■Vベルトの交換

- 1 起振体側のプーリーのボルトにスパナ等をはめながら時計回りに回すとVベルトが外れます。

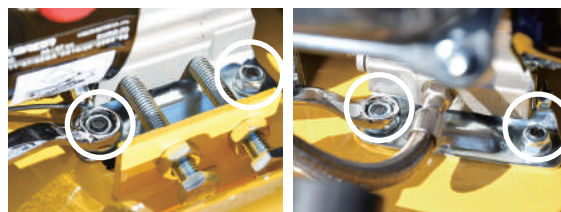


- 2 プーリーを回しながら新しいVベルト取付けます。

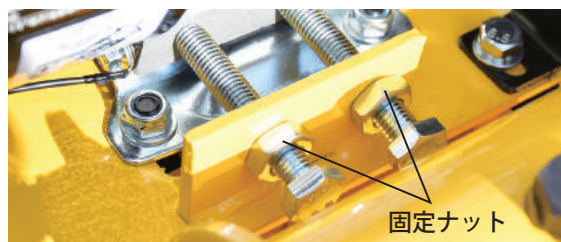


■Vベルトの張りの調整

- 1 エンジンマウント取付けナット4カ所を少し緩めます。



- 2 アジャスタボルトの固定ナットを緩めます。



- 3 2カ所のアジャスタボルトを調整し、Vベルトの張りを適正にします。



- 4 エンジンマウント取付けナット4カ所をしっかりと締めます。

- 5 アジャスタボルトの固定ナット2カ所をしっかりと締めます。

- 6 Vベルトカバーを取付け、ボルトでしっかりと固定します。

点検整備の仕方

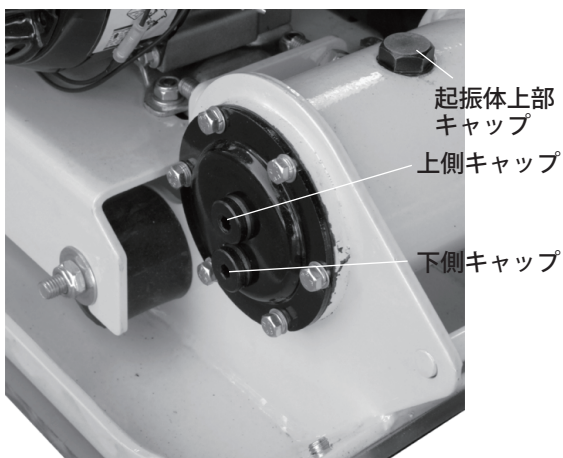
●起振体オイルの交換

■使用工具

21mmスパナ、六角レンチ、オイル受け皿

■交換の仕方

- 1 車体を水平な場所に移動させます。
- 2 水タンクを外します。(HG-CH60 HG-CH80)
- 3 起振体横側の下側キャップを六角レンチを使って取り外します。
- 4 排出されたオイルを受け皿に受けます。
- 5 排出が終わった後、下側キャップを六角レンチを使ってしっかり締めます。
- 6 新しい作動オイルを起振体上部のキャップを外し、起振体の半分まで給油してください。



オイルの量が、起振体の半分より多い場合、通気口より外部に流出することがあります。上側キャップを開けると余分なオイルを排出することができます。

推奨オイル	作動油 46	
オイル容量	HG-CH40	0.2L
	HG-CH60	0.2L
	HG-CH80	0.2L

●各部ボルトの緩み

各部のボルトの緩みがないか点検してください。

主な点検ポイント
エンジンマウント取付けナット
ベルトカバー取付けボルト
ハンドル取付けボルト
防振ゴム取付けボルト
エアクリーナーカバー取付けボルト
起振体給油キャップ

●燃料系の点検・メンテナンス

燃料タンクのガソリン、キャブレターのガソリンを抜きます。

■使用工具

プラスドライバー(HG-CH40)
10mmスパナ(HG-CH60 CH80)

■点検の仕方

- 1 燃料タンクのキャップを外し、タンク内の燃料を抜きます。
- 2 HG-CH40は、○部分のネジを緩めます。HG-CH60 CH80は、○部分の斜めについているボルトを緩めて、ガソリンを容器に受けます。



HG-CH40



HG-CH60 HG-CH80

燃料コック
HG-CH60 CH80
HG-CH40にはありません。



長期間使用しないとき

●装置を1週間以上使用しないとき

- 1 保管するときは、平坦で堅い地面に水平に置いてください。
- 2 始動スイッチをOFFにしてください。
- 3 P.13の「点検整備の仕方」に沿って燃料タンク、キャブレターの燃料を抜きます。
- 4 リコイルスターターをゆっくり引き、重くなったところで止めます。
- 5 各部ボルトの破損、腐食、緩みの点検をします。
- 6 防錆、給油を行います。
- 7 湿気やホコリが少なく、子供の手が届かない場所に保管してください。

警告

- ・安全を確保し作業を行って下さい。
- ・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
- ・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

注意

- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

パーツ一覧

製品名	型番	
ゴムマット HG-CH40 用	HG-CH40MAT	
オイルドレンホース HG-CH40 HG-CH60 HG-CH80 用	HG-CHP04	
アクセルレバー HG-CH40 HG-CH60 HG-CH80 用	HG-CHP01	
スプリング (ハンドル部) HG-CH40 HG-CH60 HG-CH80 用	HG-CHP03	
アクセルワイヤー HG-CH40 HG-CH60 HG-CH80 用	HG-CHP02	

故障と思ったら

●エンジンがかからない

症状	原因	対処
点火プラグに火花が出ていない	①始動スイッチボタンの不良	交換
	②スパーク・プラグ不良	交換 (P.17 参照)
	③スパーク・プラグ・キャップ接続不良	調整 (P.17 参照)
	④イグニッションコイルの不良	交換
キャブレターに燃料が来ていない	①燃料がはいっていない	燃料を入れる
	②燃料ホースの詰まり、漏れ	ホース清掃、交換
	③燃料タンク錆びまたは、異物混入による詰まり	交換、フィルタ清掃
キャブレターに燃料は来ていが、エンジン内に燃料が来ていない	①キャブレター詰まり (ニードル・バルブ固着)	キャブレター分解掃除

●エンジンはかかるが、回転があがらない

	①エアフィルタの汚れ	清掃又は交換
	②キャブレターの調整不良	調整

●振動しない

エンジンの回転数が低い	①アクセルレバーが低速位置	高速にする
	②アクセルワイヤーの位置不良	ワイヤー調整
起振体が動かない	①V ベルトがずべる	張り調整 (P.12 参照)
	②遠心クラッチの不良	交換 (P.12 参照)

故障と思ったら

点火プラグの点検 ※機種により、プラグの位置、プラグキャップやリコイルの形状等異なります。ご了承ください。

①プラグキャップを外し、付属のプラグレンチでプラグを外し、先端を確認します。



付属のプラグレンチで反時計回りで外します。振動等で緩まないよう少し固めに締め付けています。

先端が濡れている

先端は濡れていない

②燃料で濡れているため布等でよく拭きます。



③リコイルスターターロープを引いて（15～20回）、プラグ穴から燃料が出てこないか確認し、出てきたらよく拭き取ります。

②外したプラグをキャップに取付けます。



③スイッチを入れます。

④プラグ先端をエンジン金属部に当てながら、リコイルスターターを引きます。



火花が出る

火花が出ない

プラグに異常はありません。プラグ先端の濡れは燃料の行き過ぎで起こります。再度エンジンをかけ、確認ください。それでもかからない場合は、他の原因が考えられます。

プラグの不良か他の原因が考えられます。購入先にお問い合わせください。

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム
<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ 検索



販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

お問い合わせ

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名：「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お勤め

ホームページより
お問い合わせ

お問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

営業時間外や休業日にいただいたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。



お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

電話での
お問い合わせ

TEL. 0276-55-2275 ※平日12:00～13:00はお電話は繋がりません。

季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

★ご購入時の電話よりおかけいただけますとご対応がスムーズになります。

FAXでの
お問い合わせ

FAX. 0276-55-2276

営業時間外や休業日に頂いたお問い合わせは、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00～17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



ハイガー産業 株式会社

〒370-0503

群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>